



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所 東  
コード番号 9366 URL <https://www.srt.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 康英  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 尾留川 一仁 TEL 03-3471-0011  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,550	△4.6	691	△27.3	732	△41.5	488	△48.1
2023年3月期第3四半期	15,258	11.8	951	△5.0	1,251	20.5	941	29.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 932百万円 (△29.7%) 2023年3月期第3四半期 1,326百万円 (56.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	88.16	85.99
2023年3月期第3四半期	167.19	162.95

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	21,674	10,946	49.8	1,940.76
2023年3月期	21,171	10,255	47.7	1,834.96

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 10,795百万円 2023年3月期 10,105百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	50.00	50.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	0.8	900	△11.7	850	△29.4	560	△42.9	99.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,006,373株	2023年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	443,973株	2023年3月期	499,117株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	5,539,489株	2023年3月期3Q	5,632,110株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## （参考）個別業績の概要

2024年3月期第3四半期の個別業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

## （1）個別経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,522	△8.4	483	△41.4	514	△45.6	328	△50.9
2023年3月期第3四半期	13,677	11.5	825	△10.2	945	1.1	669	2.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	59.39	57.93
2023年3月期第3四半期	118.89	115.88

## （2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	19,903	9,770	48.9	1,747.94
2023年3月期	20,099	9,650	47.8	1,743.24

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 9,722百万円 2023年3月期 9,600百万円

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類へ移行し、雇用・所得環境の改善がみられる中で、国内の消費活動は緩やかに回復の動きを見せています。

一方、長期化するウクライナ紛争に加えイスラエル・パレスチナ紛争も加わり、地政学リスクの上昇や世界的な金融引き締めに伴う海外経済の減速懸念など、先行き不透明な状況が継続しております。

物流業界において、国際貨物は、世界的な景気の減速により貨物量が減少し、海上運賃は前期水準を大きく下回りました。自動車関連を中心に、輸出は増加傾向にありますが、輸入は低調な推移となりました。国内貨物については、生産関連貨物において持ち直しの動きがみられ、建設関連貨物は堅調に推移いたしました。

このような事業環境の中、当グループは、中・長期的ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、2023年7月に策定した3ヵ年の中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）において、顧客の真のニーズを引き出し、生産効率向上に寄与するソリューションの実現に向けて、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、売上高につきましては、半導体製造装置及び工作機械の輸出が減少傾向にあり、出荷待ち製品の保管が増加したものの、工作機械の輸出に伴う海上運賃が前期に比べて大幅に下落したため、売上高は減少いたしました。営業利益につきましては、事業基盤強化のため、人材の確保を積極的に行ったことにより販売費及び一般管理費が増加したことで、減少いたしました。

なお、経常利益は前期大きく発生した為替差益が縮小したため、減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高145億50百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益6億91百万円（前年同期比27.3%減）、経常利益7億32百万円（前年同期比41.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億88百万円（前年同期比48.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 梱包事業部門

工作機械の輸出に伴う海上運賃が前期に比べて大幅に下落したため、売上高は減少いたしました。

セグメント利益につきましては、海上運賃の下落に伴い外注費は減少したものの、事業基盤強化のため、人材の確保を積極的に行ったことにより、販売費及び一般管理費が増加したことで、減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高104億59百万円（前年同期比8.0%減）、セグメント利益11億2百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

#### ② 運輸事業部門

小型精密機械の新規案件が好調に推移したため、売上高はほぼ前期並みとなりました。

セグメント利益につきましては、外注費の値上がり分について、顧客への価格転嫁の交渉を行ったものの十分に補うことができなかったため、減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高18億32百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益1億円（前年同期比32.3%減）となりました。

#### ③ 倉庫事業部門

半導体製造装置及び工作機械の輸出が減少傾向にあり、出荷待ち製品の保管が増加したため、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高20億71百万円（前年同期比11.8%増）、セグメント利益4億49百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

#### ④ 賃貸ビル事業部門

本社ビルは満床で稼働しておりますが、上半期は本社ビルの稼働率が低下していたことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高1億87百万円（前年同期比6.4%減）、セグメント利益51百万円（前年同期比25.3%減）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

## ① 資産

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産216億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ、5億3百万円増加いたしました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、68億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少2億77百万円、売掛金の増加1億55百万円によるものであります。

固定資産につきましては、147億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億10百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、リース資産の減少1億75百万円、建設仮勘定の増加6億99百万円、無形固定資産において、ソフトウェアの減少33百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加37百万円、繰延税金資産の減少1億48百万円によるものであります。

## ② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、107億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億87百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、57億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億73百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金の増加70百万円、未払法人税等の減少2億14百万円、賞与引当金の減少3億38百万円によるものであります。

固定負債につきましては、49億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億86百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加3億42百万円、リース債務の減少1億70百万円、デリバティブ債務の増加31百万円によるものであります。

## ③ 純資産

純資産につきましては、109億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億91百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加2億12百万円、為替換算調整勘定の増加4億2百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.7%から49.8%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の業績予想から変更はありません。今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,725,777	2,448,238
受取手形	207,838	93,841
売掛金	3,274,987	3,430,035
原材料及び貯蔵品	395,317	504,742
未収還付法人税等	—	146,050
その他	283,941	258,352
貸倒引当金	△5,100	△5,100
流動資産合計	6,882,762	6,876,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,056,914	6,965,410
機械装置及び運搬具（純額）	327,070	344,898
土地	2,864,088	2,943,569
リース資産（純額）	784,809	608,814
建設仮勘定	943,418	1,642,843
その他（純額）	40,272	36,861
有形固定資産合計	12,016,573	12,542,397
無形固定資産		
ソフトウェア	287,768	254,228
その他	783	679
無形固定資産合計	288,551	254,907
投資その他の資産		
投資有価証券	424,364	461,682
繰延税金資産	809,381	660,456
その他	755,711	885,085
貸倒引当金	△6,192	△5,831
投資その他の資産合計	1,983,265	2,001,391
固定資産合計	14,288,391	14,798,697
資産合計	21,171,153	21,674,857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	820,660	843,899
短期借入金	3,314,213	3,384,278
リース債務	245,746	236,248
未払法人税等	271,385	57,035
賞与引当金	520,469	181,971
その他	1,032,956	1,028,324
流動負債合計	6,205,431	5,731,759
固定負債		
長期借入金	2,639,087	2,981,699
リース債務	468,258	297,911
退職給付に係る負債	879,108	871,374
資産除去債務	477,285	484,857
デリバティブ債務	37,966	69,813
その他	208,936	291,351
固定負債合計	4,710,643	4,997,007
負債合計	10,916,074	10,728,766
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,460,009	2,465,429
利益剰余金	5,068,188	5,281,176
自己株式	△283,840	△252,489
株主資本合計	9,768,224	10,017,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,501	216,730
繰延ヘッジ損益	△1,658	—
為替換算調整勘定	179,776	582,702
退職給付に係る調整累計額	△27,244	△22,146
その他の包括利益累計額合計	337,374	777,285
新株予約権	49,697	47,277
非支配株主持分	99,782	103,544
純資産合計	10,255,079	10,946,090
負債純資産合計	21,171,153	21,674,857



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	15,258,687	14,550,082
売上原価	12,085,093	11,305,397
売上総利益	3,173,593	3,244,684
販売費及び一般管理費		
販売費	969,182	1,082,866
一般管理費	1,252,445	1,470,186
販売費及び一般管理費合計	2,221,627	2,553,053
営業利益	951,966	691,630
営業外収益		
受取利息	5,566	14,677
受取配当金	10,895	11,158
受取保険金	12,439	800
為替差益	323,342	83,512
その他	25,534	17,448
営業外収益合計	377,777	127,596
営業外費用		
支払利息	58,869	53,922
支払手数料	2,275	747
デリバティブ評価損	16,654	31,847
その他	26	212
営業外費用合計	77,825	86,730
経常利益	1,251,918	732,496
特別利益		
固定資産売却益	—	429
投資有価証券売却益	39,206	—
災害保険金収入	32,857	—
災害損失引当金戻入額	3,507	—
特別利益合計	75,571	429
特別損失		
固定資産除却損	435	15,688
災害による損失	29,220	—
特別損失合計	29,655	15,688
税金等調整前四半期純利益	1,297,835	717,237
法人税、住民税及び事業税	229,392	83,729
法人税等調整額	115,693	141,395
法人税等合計	345,085	225,125
四半期純利益	952,749	492,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,117	3,761
親会社株主に帰属する四半期純利益	941,632	488,350

四半期連結包括利益計算書  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	952,749	492,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,919	30,228
繰延ヘッジ損益	5,014	1,658
為替換算調整勘定	381,670	402,925
退職給付に係る調整額	4,836	5,098
その他の包括利益合計	373,601	439,911
四半期包括利益	1,326,351	932,023
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,316,772	928,262
非支配株主に係る四半期包括利益	9,579	3,761

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,372,203	1,833,733	1,852,521	200,229	15,258,687	15,258,687
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,567	—	—	6,567	6,567
計	11,372,203	1,840,301	1,852,521	200,229	15,265,255	15,265,255
セグメント利益	1,175,636	148,069	447,464	68,495	1,839,666	1,839,666

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,839,666
セグメント間取引消去	—
全社費用（注）	△887,700
四半期連結損益計算書の営業利益	951,966

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,459,247	1,832,313	2,071,008	187,512	14,550,082	14,550,082
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,388	—	—	3,388	3,388
計	10,459,247	1,835,701	2,071,008	187,512	14,553,470	14,553,470
セグメント利益	1,102,140	100,314	449,223	51,141	1,702,819	1,702,819

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,702,819
セグメント間取引消去	—
全社費用（注）	△1,011,188
四半期連結損益計算書の営業利益	691,630

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。